

市民総参加のまちづくり 令和4年度の実施状況



岡谷市Instagramフォトコンテスト2022 最優秀賞
t1y4m_cieloさんの作品

岡谷市Instagramフォトコンテスト2022 最優秀賞作品

■目次■

- ・ 審議会の開催状況…………… 1 ページ
- ・ 令和4年度の実施状況 ～まとめ～ …… 4 ページ
- ・ 子ども会議の開催状況…………… 5 ページ
- ・ 意見提出手続(パブリックコメント)の実施状況…………… 6 ページ
- ・ 生涯学習の機会の活動状況…………… 7 ページ
- ・ 市民総参加による事業の実施状況…………… 8 ページ
- ・ その他の実施状況…………… 21 ページ

【発行】岡谷市 企画政策部

地域創生推進課

電話 (0266) 23-4811

FAX (0266) 23-5022

e-mail sousei@city.okaya.lg.jp

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない。「-」は委員の委嘱を行っていない）

令和5年3月31日現在

名称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R2	R3	R4
岡谷市基本構想審議会	企画課	なし	×	岡谷市総合計画の策定に関する条例	基本構想・基本計画に関する審議	13	6	19	3	31.6%	●	●	3	2	2
岡谷市情報化推進懇話会	企画課	なし	×	岡谷市情報通信技術活用推進に関する規則	情報化推進に関する施策に関する意見・提言	-	-	0	-	-	●	×	0	0	0
岡谷市行政改革審議会	企画課	なし	×	岡谷市行政改革審議会条例	行政改革の推進に関する重要事項の調査・審議	9	4	13	4	30.8%	●	●	2	2	1
岡谷市公の施設指定管理者選定等審議会	企画課	なし	×	岡谷市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例	指定管理者の選定に関する審議及び管理運営に対する検証・助言	3	2	5	-	40.0%	一部 ×	一部 ×	4	3	3
岡谷市男女共同参画審議会	地域創生推進課	なし	×	岡谷市男女共同参画条例	男女共同参画に関する基本的かつ重要事項の調査・審議	8	6	14	2	42.9%	●	●	2	1	2
岡谷市住居表示審議会	総務課	なし	×	岡谷市住居表示審議会条例	住居表示整備に関する調査・審議	-	-	-	-	-	●	×	-	-	-
岡谷市特別職報酬等審議会	総務課	なし	×	岡谷市特別職報酬等審議会条例	議員報酬額・理事者給与額に関する審議	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市公務災害補償等認定委員会	総務課		×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定に対する意見・助言	2	3	5	-	60.0%	●	×	0	1	1
岡谷市公務災害補償等審査会	総務課	地方公務員災害補償法第70条	×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定等に関する不服申立に関する審査	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市情報公開・個人情報保護審査会	総務課	行政不服審査法	×	岡谷市情報公開条例、岡谷市個人情報保護条例	公文書及び個人情報の開示決定等に関する不服申立について調査・審議 個人情報保護制度に対する建議	3	2	5	-	40.0%	×	×	0	0	1
岡谷市退職手当審査会	総務課	なし	×	岡谷市職員の退職手当に関する条例	職員の退職手当の支給制限に関する調査審議	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市賞じゅつ金等審査委員会	消防課	なし	×	岡谷市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例	賞じゅつ金・殉職者特別賞じゅつ金の授与に関する審査	4	2	6	-	33.3%	●	×	0	0	0
岡谷市防災会議	危機管理室	災害対策基本法第16条	●	岡谷市防災会議条例	地域防災計画の作成・実施推進、市内の災害に関する情報収集、水防に係る重要事項の調査・審議	26	4	30	-	13.3%	●	×	1	2	1
岡谷市国民保護協議会	危機管理室	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第39条	●	岡谷市国民保護協議会条例	国民保護措置に関する重要事項の審議	26	4	30	-	13.3%	●	×	0	1	1
岡谷市国民健康保険運営協議会	医療保険課	国民健康保険法第11条	●	岡谷市国民健康保険条例、岡谷市国民健康保険運営協議会規則	国民健康保険事業の運営に関する重要事項の審議	8	3	11	-	27.3%	●	●	4	4	2
岡谷市環境審議会	環境課	環境基本法第44条	×	岡谷市環境基本条例	環境保全に関する基本的事項の調査・審議	11	4	15	4	26.7%	●	×	4	3	3

名称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R2	R3	R4
岡谷市人権擁護審議会	社会福祉課	なし	×	岡谷市人権擁護に関する条例	人権擁護に関する施策の調査・審議	7	1	8	-	12.5%	●	-	1	1	1
岡谷市地域福祉支援会議	社会福祉課	なし	×	岡谷市地域福祉支援会議設置要綱	各種福祉計画等に関する施策の点検・評価・策定	15	6	21	22	28.6%	●	●	2	1	2
岡谷市福祉委員	社会福祉課	なし	×	岡谷市福祉委員に関する規則	市・福祉事務所が行う業務に関する調査・事務執行への協力	61	81	142	-	57.0%	-	-	12	-	0
岡谷市民生委員推薦会	社会福祉課	民生委員法第5条～第8条	●	岡谷市民生委員推薦会規則	民生委員の推薦	13	1	14	-	7.1%	●	×	0	1	2
岡谷市災害弔慰金支給審査会	社会福祉課	災害弔慰金の支給等に関する法律第18条	×	岡谷市災害弔慰金の支給等に関する条例	市長の諮問に応じ、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市介護相談員	介護福祉課	なし	×	岡谷市介護相談専門員設置要綱	介護サービス利用者の相談対応、介護サービスの現状把握、関係機関との連絡	6	12	18	18	66.7%	●	×	2	5	4
岡谷市老人ホーム入所判定委員	介護福祉課	老人福祉法第11条	●	岡谷市老人ホーム入所判定実施要綱	老人ホームへの新規入所者の措置の要否・措置継続の要否	3	2	5	-	40.0%	×	×	3	3	4
岡谷市在宅医療介護連携検討委員会	介護福祉課	介護保険法第115条の45第2項第4号	×	岡谷市在宅医療介護連携推進検討委員会	包括的かつ継続的な在宅医療及び在宅介護を提供する体制の構築に係る方針等の検討	22	18	40	-	45.0%	×	×	1	6	7
岡谷市認知症初期集中支援チーム会議	介護福祉課	介護保険法第115号の45第2項第6号	●	岡谷市認知症初期集中支援チーム設置要綱	訪問支援対象者及びその家族に対し認知症に係る初期支援を包括的かつ集中的に行い、自立支援をサポートする	4	5	9	-	55.6%	×	×	0	0	2
岡谷市要保護児童対策地域協議会	子ども課	児童福祉法第25条の2	● (努力)	岡谷市要保護児童対策地域協議会設置要綱	要保護児童等の早期発見・保護・支援、啓発、情報交換、関係機関との連絡調整	10	4	14	-	28.6%	×	×	0	1	1
岡谷市子ども・子育て支援審議会	子ども課	子ども・子育て支援法第77条第1項	● (努力)	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例	法77条第1項各号の事務のほか、子育て支援施策全般	7	8	15	1	53.3%	●	●	3	2	6
岡谷市健康づくり推進協議会	健康推進課	なし	×	岡谷市健康づくり推進協議会設置要綱	健康づくり事業の推進、保健予防の普及・啓発、地域包括医療の推進	11	5	16	-	31.3%	●	×	0	0	1
岡谷市工業活性化会議	工業振興課	なし	×	岡谷市工業活性化会議設置要綱	岡谷市工業活性化計画の進捗状況、達成度等の評価及び検証、工業振興施策の提言	13	3	16	2	18.8%	●	×	0	2	2
岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会	工業振興課	なし	×	岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会条例	岡谷市勤労青少年ホームの運営に関する重要事項の調査・審議	4	1	5	0	20.0%	●	×	0	0	0
岡谷市地域公共交通活性化協議会	商業観光課	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条	×	岡谷市地域公共交通活性化協議会規約	地域公共交通総合連携計画の作成及び実施に関する調整	16	2	18	-	11.1%	●	●	2	4	4
岡谷市商業活性化会議	商業観光課	なし	×	岡谷市商業活性化会議設置要綱	岡谷市商業活性化計画の策定及び計画的な推進	11	4	15	-	26.7%	● 一部	×	0	2	2
岡谷市都市計画審議会	都市計画課	都市計画法第77条の2第1項	×	岡谷市都市計画審議会条例	都市計画法による権限に基づく事項・都市計画に関する事項の調査・審議	10	5	15	2	33.3%	●	×	2	0	3

名称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R2	R3	R4
岡谷市空家等対策協議会	都市計画課	空家等対策の推進に関する特別措置法	×	岡谷市空家等対策協議会要綱	空家等対策計画の作成、変更、実施に関する協議	12	0	12	0	0.0%	●	×	0	1	2
塚間川流域総合治水対策会議	土木課	国土交通省「100mm/h安心プラン」実施要綱	●	塚間川流域総合治水対策会議規約	「100mm/h安心プラン」の実施状況を確認し、実施効果についての評価等をおこなう。	23	0	23	0	0.0%	×	●	0	1	1
岡谷市上下水道事業運営審議会	水道課	なし	×	岡谷市上下水道事業運営審議会条例	上下水道事業の運営、経営に関する審議	3	5	8	2	62.5%	一部×	一部×	0	1	2
岡谷市就学支援委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市就学支援委員会条例	障がい等で特別な支援を必要とする児童生徒等の就学及び教育支援	8	6	14	-	42.9%	×	×	6	6	6
岡谷市学校給食審議委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市学校給食審議委員会設置要綱	学校給食に関する事項の検討・決定	-	-	-	-	-	×	×	1	1	1
岡谷市いじめ問題対策連絡協議会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等に関する機関及び団体相互の連絡調整、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議	7	6	13	-	46.2%	×	×	2	2	2
岡谷市いじめ問題対策調査委員会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等のための対策を実効的に行うための調査研究、重大事態にかかる事実関係の調査審議	3	2	5	-	40.0%	●	×	1	1	1
岡谷市社会教育委員	生涯学習課	社会教育法第15条	×	岡谷市社会教育委員設置条例	社会教育に関する諸計画の立案、必要な研究・調査、教育委員会への意見提言、関係者への助言	7	3	10	0	30.0%	●	×	5	7	7
岡谷市文化財保護審議会	生涯学習課	文化財保護法第190条	×	岡谷市文化財保護条例	指定文化財の保存・活用に関する重要事項の調査・審議	5	1	6	-	16.7%	●	×	1	1	1
岡谷市青少年問題協議会	生涯学習課	地方青少年問題協議会法第1条	×	岡谷市青少年問題協議会条例	青少年の指導・育成・保護・矯正に関する重要事項の調査・審議・関係団体との連絡調整	20	6	26	0	23.1%	●	×	0	0	1
岡谷市少年愛護協議会	生涯学習課	なし	×	岡谷市少年愛護センター設置要綱	センターの適正かつ円滑な運営を図り、合理的な活動実施に必要な業務計画等を協議	27	1	28	0	3.6%	●	×	3	1	3
岡谷市子ども読書活動推進会議	生涯学習課(図書館)	なし	×	岡谷市子ども読書活動推進会議設置要綱	岡谷市読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を推進する	6	9	15	-	60.0%	●	×	2	1	1
岡谷市スポーツ推進委員	スポーツ振興課	スポーツ基本法	●	岡谷市スポーツ推進委員に関する規則	スポーツの推進にかかる体制の整備を図るための連絡調整やスポーツの指導及び助言を行う。	9	4	13	0	30.8%	●	●	11	0	12

■ 市民総参加のまちづくり 令和4年度の取組状況 ～まとめ～

取組み	取組みの内容	開催状況等
【調査票①】 市民懇話会等の開催状況	「審議会」に記載されていない、知識経験者などからの意見を目的とする各種会議	0件
【調査票②】 子ども会議の開催状況	小中学生がまちづくりについて意見・提言を発表する場として開催する会議等	2事業
【調査票③】 意見提出手続き(パブリックコメント)の実施状況	「岡谷市意見提出手続実施要綱」に基づき、市の基本的な施策を定める計画の策定時や、市民に義務を課したり権利を制限したりする内容の条例制定時等に、その案を市民に公表し意見を聴取するもの	5件
【調査票④】 生涯学習の機会の活用状況	「市民総参加のまちづくり」をテーマに行なった講演会や講座等	1事業
【調査票⑤】 市民総参加による事業の実施状況	市民の皆さんと市との協働による事業等	45事業
【調査票⑥】 その他の取組状況	調査票①～⑤以外で、「市民総参加のまちづくり」に関する取組事項	14事業

【評価】

取組んだ事業数は、令和3年度 57 事業に対して、令和4年度 67 事業となり、10 事業増加した。

コロナ禍の中、感染対策を講じながら事業の継続に向け各種取組みを行い、市民のまちづくりへの参加意識のさらなる高揚に繋げることができた。

以上のことから、令和4年度の取組みは、市民総参加のまちづくりを推進する上で効果があったと評価する。

◆調査票② 子ども会議の開催状況

会議等名称	開催日、会場	主な参加者	会議の内容等	担当課
Voice of AOKS (高校生まちづくり会議)	令和4年5月30日 ～令和5年3月16日 計11回	岡谷南高等学校 岡谷東高等学校 岡谷工業高等学校 延べ参加者数：81人	市内3高等学校の有志による高校生まちづくり会議を開催し、高校生発案によるまちづくりに取り組んだ。 実施内容：テイクアウト事業所誘致 ご当地スイーツ開発 イルミネーション装飾 SNSによる情報発信	地域創生推進課
総合的な学習の時間 学習発表会	令和4年12月8日	岡谷東部中学校 6人	岡谷東部中学校3学年は、「より住みやすい街 岡谷」を学習の題材として「総合的な学習の時間」の中で取り組み、代表生徒5人が成果発表した。	教育総務課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
諏訪都市計画道路、下諏訪都市計画道路 環境影響評価評価書 の縦覧	令和5年1月30日～ 令和5年2月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 ・長野県諏訪建設事務所 ・長野県都市・まちづくり課 ・諏訪市都市計画課 ・茅野市建設関連事業推進課 ・下諏訪町建設水道課 ・長野国道事務所総務課 	無し		都市計画課
岡谷市都市計画マスタープランの見直し (案)	令和4年6月15日～ 令和4年6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 ・3支所（湊、川岸、長地） ・カルチャーセンター 	無し		都市計画課
岡谷都市計画用途地域の変更に伴う計画案の縦覧	令和4年12月9日～ 令和4年12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 	2件	岡谷都市計画用途地域を変更する段階で参考にした。	都市計画課
岡谷都市計画用途地域の変更に伴う計画案の閲覧	令和4年11月4日～ 令和4年11月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 	6件	岡谷都市計画用途地域を変更する段階で参考にした。	都市計画課
第2期岡谷市空家等対策計画	令和4年12月19日～ 令和5年1月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所 	1件	第2期岡谷市空家等対策計画の策定にあたり、参考にした。	都市計画課

◆調査表④ 生涯学習の機会の活用状況

講座名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
おかや子育て憲章制定 20周年記念講演会	令和4年8月20日(土) 午後1時30分～3時30分	カノラホール (小ホール)	101名	子育て中の親や子育てに関わる方に、子育てのポイントを講演していただくことで、子育ての不安やストレスから少しでも前向きなってもらい、あらためて、おかや子育て憲章の理念を再確認していただく機会とした。	生涯学習課 (カルチャー)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
男女共同参画週間 パネル展	男女共同参画に関する意識啓発を図るため、「男女共同参画週間」において、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、パネル展示とポケットティッシュの配布を行った。 期間：令和4年6月23日～6月29日 場所：イルフプラザ1階中央通路	継続実施	「男女共同参画推進市民の会」との協働により男女共同参画を更に推進する。	地域創生推進課
「広報おかや」等での取材・出演協力	「広報おかや」や「シルキーチャンネル」等において、記事内容の取材や番組出演に協力いただいた。	継続実施	市政への理解と関心を深めていただくよう引き続き、積極的な市民参加をお願いしていく。	秘書広報課
大規模災害時における自主自衛消防活動	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 消防団の出動状況 火災 10件、風水害 1件、演習訓練 34件、広報指導 21件、警防調査 121件、特別警戒 56件、捜索 3件、その他 128件 合計 374件 自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊、企業等へ出向いての消防訓練指導 3件 	継続実施	大規模な自然災害においては、同時多発する災害や被災地区の孤立等により消防力の低下が考えられる。そのため岡谷市消防団装備の充実による災害対応力の強化、各地域における自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊の指導育成が一層重要である。併せて市民一人ひとりに常に主体的な防災意識を持っていただけるよう、更に広報・訓練指導の機会を増やしていく。	消防課
交通安全街頭指導	交通安全親の会、小学校PTA、各区の指導員により、通園・通学路や交差点での街頭指導を随時行った。 岡谷交通安全協会では、毎月の無事故無違反デー及び各季節の交通安全運動に街頭指導を行った。	継続実施	積極的に市民の皆さん（特に岡谷交通安全協会、交通安全親の会、PTA等）に交差点、横断歩道付近等で街頭指導の協力をお願いする。 また、夜間における歩行者の交通事故を防止するため、夜光反射材の普及・啓発を進める。	市民生活課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」発出に伴う取り組み	岡谷市消費者の会とパンフレットを共同制作したほか、環境啓発パネルを作成し、企業・団体等へ貸し出すなど、市民・事業者・行政が一体となった施策に取り組み、カーボンニュートラルの実現に向けた意識の高揚を図った。	継続実施	2050年カーボンニュートラルを実現するため、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」に基づき、周知・啓発に努めるとともに、市民・事業者・行政が連携・協力し、「めざせ！ゼロカーボン推進事業」などの各種事業を推進する。	環境課
環境保全の実践	一斉気温測定、環境家計簿の配布、緑のカーテンによるCO2削減対策の推進、岡谷子どもエコクラブによる環境学習等により環境保全に対する市民意識の高揚を図った。	継続実施	「環境市民会議おかや」等の各種団体や市民との協働により環境保全を更に推進する。	環境課
ヒシ除去体験事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、参加者を限定して実施した。また、岡谷子どもエコクラブの活動において、高学年を対象に実施した。 ヒシ除去体験事業（7/9 実施） 参加者：69名 除去量：2t 岡谷子どもエコクラブ（7/18 実施） 参加者：21名 除去量：1t	継続実施	諏訪湖の水質改善のため、各種団体等と協働で、今後も継続して行っていきたい。 また、岡谷子どもエコクラブでの活動を継続することで、子どもたちから諏訪湖の環境について考える機会としたい。	環境課
アレチウリ駆除	アレチウリ駆除活動に必要な消耗品を2団体に支給し、市民の駆除意識の高揚を図った。	継続実施	河川敷等に繁殖するアレチウリの駆除について、市民・学校・各区・事業所・その他ボランティア団体等による自主的な取り組みなどをお願いしていきたい。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
燃やす・埋立ごみの減量化と資源化推進	前年度と比較し、燃やすごみは0.4%の減、埋立ごみは5.6%の減となった。リサイクル率は14.1%、市民1人1日当たりのごみ量は707.3gとなっている。	継続実施	市民向けに”わかりやすい”ごみの出し方や分け方のPRに取り組み、さらなるごみの減量化と資源化を図っていきたい。	環境課
諏訪湖と河川の清掃	ボランティア団体及び衛生自治会との協働により、諏訪湖と河川等の清掃を実施した。 参加人数 5/29 諏訪湖及び河川一斉清掃：約1,000名 6月中 岡谷市を美しくする月間（河川や公園の清掃） ：約2,200名 10/16 諏訪湖周一斉清掃：約450名	継続実施	美しい環境を守り、住みよいまちづくりを推進するため、一斉清掃等の清掃美化活動を実施する。大勢の市民等に参加していただくとともに、日頃から地域環境の美化を心掛けていただきたい。	環境課
おかやエコフェスタ	これまでラオカヤで開催してきた「岡谷エコフェスティバル」に代わる啓発イベントについて、「環境市民会議おかや」と共に検討し、より多くの方に周知が図れる新たなイベントとして「おかやエコフェスタ」を実施した。 令和4年度は「2050年カーボンニュートラルの達成に向けて」をメインテーマとし、電気自動車や太陽光パネルの展示などを行った。 日時：11月4日～10日 会場：レイクウォーク岡谷 1階	継続実施	令和5年度は「はじめよう！身近にできるECO活動～ゼロカーボンシティの実現に向けて～」をテーマとし、電気自動車や蓄電システム、V2Hの展示に加え、店内各店舗を巡るクイズラリーなどレイクウォーク岡谷と一体的なイベントとして開催予定。 引き続き各種団体、事業所、学校等と連携し、環境啓発を行っていく。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
めざせ！ゼロカーボン推進事業	<p>2050年ゼロカーボンの達成を目指し、「エコドライブ推進事業所登録事業」「環境教育コーディネート事業」「地球温暖化防止啓発事業」「蓄電システム導入補助金」の4事業で構成される「めざせ！ゼロカーボン推進事業」を実施した。</p> <p>○エコドライブ推進事業所登録事業 エコドライブを推進する事業所を登録することにより、排気ガスを抑制し、二酸化炭素排出量を削減する。 登録事業所数 延べ41団体</p> <p>○環境教育コーディネート事業 教育現場における環境教育のニーズと、企業・団体等が有している環境教育に活用できる事業等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 登録数 延べ12団体 実施回数 3回/年</p> <p>○地球温暖化防止啓発事業 市民が地球温暖化を考える機会とするため、地球温暖化防止事業として、「緑のカーテンコンテスト」を実施した。 募集期間：7月1日～10月31日 応募数 緑のカーテンコンテスト 一般の部 13件 企業・団体の部 6件 学校の部 2件</p> <p>○蓄電システム導入補助金 蓄電システムの導入支援により太陽光発電システムの導入を促進し、温室効果ガス排出量を削減するとともに、災害発生時の非常電源としても有効なことから補助事業を実施した。 予算額：3,000,000円 執行額：2,500,000円 申請件数：25件</p>	継続実施	<p>2050年ゼロカーボンの実現をめざし、今後も市民、事業者と連携し地球温暖化対策を行うよう、各事業への参加を広く呼び掛ける。</p> <p>なお、「地球温暖化防止啓発事業」については、令和5年度は地球温暖化防止川柳を、令和6年度は緑のカーテンコンテストを実施する予定である。</p> <p>また、家庭でできる省エネ対策などの啓発チラシを団体と共同で作成する予定である。</p> <p>蓄電システム、電気自動車等の普及を図るとともに、太陽光などの再生可能エネルギー由来の電気を使用することにより、脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進するため、令和5年度に「住宅用再エネ設備等導入促進事業」を新設した。</p> <p>○蓄電システム導入補助金 予算額：3,000,000円</p> <p>○電気自動車充放電設備（V2H）導入補助金 予算額：2,000,000円</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
サンデーリサイクル事業	<p>市民の利便性と資源物リサイクルの推進を図るため、関係団体や事業者の協力で、奇数月の最終日曜日に市内スーパー駐車場で資源物の回収を行った。</p> <p>開催数 6回 資源物回収量 9,390 kg（硬質プラを除く）</p>	継続実施	<p>関係団体・事業者との協働により、資源物回収事業を実施する。</p> <p>令和5年度は年6回開催（隔月奇数月）し、硬質プラスチック試験回収を同時開催とする。</p> <p>正しい分別によるごみの減量化と資源化に協力していただきたい。</p>	環境課
硬質プラスチック試験回収事業	<p>燃やすごみとなる硬質プラスチックのリサイクルを図るため、サンデーリサイクルデー事業に合わせて市民が無料で持込める試験回収を実施した。</p> <p>開催数 6回 回収量 8,930 kg</p>	継続実施	<p>事業者等との協働により、サンデーリサイクル事業に併せ、硬質プラスチックの試験回収を実施する。</p> <p>プラスチック資源循環促進法に準拠した本格的な分別収集に向け、排出状況や処理方法の検証を行う。</p>	環境課
ごみ減量啓発推進事業	<p>ごみの減量化と資源化を推進するため、子どもや市民に向けた啓発の一環として、市内小学校の4年生を対象に、諏訪湖周クリーンセンター等の見学、おかや3R（スリーアール）探検隊、おかやエコフェスタ2022で、環境天才クイズコーナーを設け、ごみや環境問題について〇×クイズを出題、また、食品ロス削減の取り組みの一環として、全国給食週間に合わせ、食べ残しや好き嫌いをなくしてもらうなど、小中学生に食品ロス削減を意識するきっかけを作ることを目的とした、「モグドンの食品ロス削減～もったいない もったいない～」のPRを各学校へパネル展示など、を実施することで各種の啓発活動を行った。</p>	継続実施	<p>諏訪湖周クリーンセンター等の見学を実施するほか、市内の保育園児へ向け、食べ残しやごみの減量などを呼び掛ける取組を実施する。</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
岡谷市避難行動要支援者避難支援事業	<p>各区、民生委員の協力により、岡谷市災害時要援護者避難支援プランに基づき全市的に避難行動要支援者避難支援体制づくりを開始し、関係機関で避難行動要支援者登録制度に登録している者の最新の情報の共有を図った。</p> <p>また災害時における円滑な避難支援を行なう為、統合型GISにより区内（町内）の要援護者の位置情報をマップ化し、各区、民生委員へ配布した。</p> <p>さらに「岡谷市防災ガイド」改訂に伴う各区への説明会に合わせ、避難行動要支援者登録制度の周知・説明を行い、You Tubeにて制度周知の動画配信を行った。</p>	継続実施	<p>各区に対して避難行動要支援者台帳の最新情報を提供するとともに、各区の実情に合わせた避難行動要支援者避難支援体制づくりをお願いしていく。</p>	<p>社会福祉課 介護福祉課 危機管理室 消防課 秘書広報課</p>
要援護高齢者等の地域での見守り	<p>緊急時対応のため、民生児童委員を通じ、高齢者台帳を整備し、各地区の協力員による見守り安心ネットワーク事業を実施した。</p> <p>また、自宅を訪れる機会が多い民間事業者の協力を得て、ひとり暮らし高齢者等の安否確認を実施した。</p> <p>見守り安心ネットワーク登録者数 1,296人 あったか見守りネットワーク協定事業者数 24社</p>	継続実施	<p>普段の生活の中での見守りを行い、対象者宅の緊急事態の発生時には民生児童委員や市等に速やかに連絡をいただくとともに、引き続き要援護高齢者の見守りを実践するようお願いしていく。</p>	介護福祉課
地域リハビリテーション活動支援事業	<p>地域で、運動を中心とした介護予防の取り組みを実施している住民主体のグループに対し、リハビリテーション専門職等の派遣や相談等の活動支援を行った。</p> <p>参加グループ数：7グループ 登録人数：67人</p>	継続実施	<p>市主催の介護予防教室参加者や、地域で趣味等のグループ活動に参加している方々に周知を行い、事業を活用した介護予防の取り組みにつなげる。</p>	介護福祉課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
地域介護予防活動支援事業	<p>各地区の高齢者の介護予防のための生きがいデイサービスについて、地区活動援助員とボランティアに協力していただき、実施した。</p> <p>地区活動援助員 74人 ボランティア参加延べ人数 1,002人</p>	継続実施	地区活動援助員やボランティアへ協力をお願いし、高齢者の介護予防に努めていく。	介護福祉課
保育園園舎清掃、除草等整備	<p>保育園敷地内の環境整備等について、保護者に協力していただき実施した。</p> <p>・回数 延べ20回</p>	継続実施	児童が気持ちよく保育園生活が送れるよう、保護者の方と協議しながら、協力が得られる範囲でお願いしたい。	子ども課
保育園通園路及び園内、保護者送迎用駐車場の除雪事業	<p>保育園の通園路等の除雪を保護者に協力していただき実施した。</p> <p>・回数 延べ16回</p>	継続実施	児童の安全確保のため、引き続き除雪の協力をお願いしたい。	子ども課
「こどものくに」事業へのボランティアの参加	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの遊びでの関わりや、見守り。 ・「ちいさいおはなしたまご」で毎週土曜日、ボランティアによる読み聞かせ。(21回延べ253人) ・「大きなおはなしたまご」毎月第3金曜日に行ない、読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、ピアノ演奏など。(8回延べ277人) ・こどものくにを利用しているグループによる季節のミニコンサート。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため全て中止) 	継続実施	今後も継続して実施していきたい。	子ども課
保健委員会活動	<p>地域の健康づくりの核となる保健委員会が中心となり、市民一人ひとりが健康のことを考え、健康づくりを実践していけるように、各種講座等を行った。</p> <p>・いきいき健康学習 回数 延べ216回 参加人数 延べ3,002人</p>	継続実施	<p>常日頃より自分の健康に関心を持ち、「自分の健康は自分で作り守る」大切さについて地域で声をかけあい、健康意識を高めていく。</p> <p>市の健康診査の周知や健康に関する事業への参加、健康に関する情報の周知啓発等を、広く区民、市民に声かけをしていく。</p>	健康推進課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
食生活改善推進協議会活動	<p>「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域の食生活改善を推進し、健康増進、食育を中心とした活動を行った。</p> <p>感染予防のため、学習会等は、感染状況により内容を検討し感染予防対策を講じながら実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会、理事会等：回数 16回 参加人数 延べ175人 ・健康づくりの周知・啓発：回数 88回 参加人数 延べ372人 ・食改レシピの提供：回数 5回 	継続実施	<p>市民一人ひとりが健全な食生活を実践していけるよう、食を通じた健康づくりや食育を推進するため、会員を増やすとともに、地域における食生活改善活動の担い手として、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、活動の継続実施をお願いしたい。</p>	健康推進課
シルキーバス、スワンバスの停留所の雪かき協力事業	<p>積雪・凍結等により、のべ6日間停車できないバス停があったため、市民の方々の協力のもと停留所の運休の札かけや雪かきを行った。</p>	継続実施	<p>積雪時、地域住民による除雪作業の際にバス停留所の除雪をあわせて行っていただきたい。</p> <p>又、運休時の札かけをお願いしたい。</p>	商業観光課
イルフ童画館「はらっぱ」企画事業	<p>イルフ童画館1階絵本ライブラリー「はらっぱ」は、子どもから大人まで、自由に絵本を読んだり遊んだりできる童画館の中庭的スペースとなっており、工作や絵本の読み聞かせをはじめ、幅広い内容で様々な世代が参加できるワークショップやイベントを開催するなかで、多くの市民に補助的なご協力と参加をいただいた。</p>	継続実施	<p>イルフ童画館で開催するイベントやワークショップ、展示会の案内などをサポートしてくれるボランティア（イルフサポーター）を募集し、補助的な協力をお願いする。</p>	ブランド推進室 (イルフ童画館)
2022 シルクフェア in おかや	<p>蚕糸博物館（シルクファクトおかや）をメイン会場に、市内に点在する民間を含めた製糸関連施設や地元地域の皆さんと協力・連携しシルクフェア開催の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年4月29日 	継続実施	<p>引き続き、蚕糸業関係者で組織する実行委員会主導の元、市内の製糸関連施設等の資源を活かし、企業等の協力を得て、新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、開催に向けて実施していく。</p>	ブランド推進室 (蚕糸博物館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
日本絹文化フォーラム2022	<p>全国各地よりシルクに関わる方々が集い、絹文化に関する講演や情報交換を行う「日本絹文化フォーラム2022」を、市内のシルク関連団体により組織された実行委員会により、11月5日（土）にテクノプラザで開催をした。（約100人が来場）</p> <p>第1部 映画「シルク時空をこえて」上映会 第2部 熊谷映画監督と高林館長のトークセッション</p>	継続実施	引き続き、実行委員会を中心に関係者の協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、岡谷を訪れるお客様を迎えられるよう、開催に向けて実施していく。	ブランド推進室 （蚕糸博物館）
サポートファーム事業 （研修農園コース）	<p>農業に関心のある方を対象に、野菜づくりの基礎が習得できる研修農園を開設し、12組18人が指導員の指導を受けながら、自分の区画で栽培体験を行った。</p> <p>4月～10月の間に、14回の講習会を実施し、25種類の野菜を栽培した。</p>	継続実施	<p>研修終了後の受講者に斡旋した市民農園は契約期間があるため、その後は「遊休農地貸借促進事業」を活用して「農地バンク」にある農地を紹介し、貸借が成立すれば耕作を開始してもらう。</p> <p>徐々に耕作者を増やし、地産地消・遊休農地解消・担い手の確保につなげていく。</p>	農林水産課
都市公園、緑地等の管理	都市公園、児童遊園等について、各区において巡視、除草作業等の全般的な管理をしていただいた。	継続実施	都市公園緑地等について、区沿線住民に除草、清掃等をお願いし、市民参加による管理を推進していく。	土木課
「除雪マニュアル」内の道路除雪	区に除雪への協力内容を説明し、雪かきや塩カル散布を依頼した。	継続実施	行政が実施する除雪には限界があり、行政で対処できない生活道路等は、市民や事業者の組織的な参加と協力をお願いし、地域ぐるみの除雪を促進する。	土木課
生活道路の側溝等の泥上げ	側溝浚渫土砂等運搬では、7地区 延べ13回にわたり実施し、側溝等の溢水防止に努めていただいた。 （西堀区、花岡区、岡谷区、小井川区、新倉区、間下区、東堀区）	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の清掃を実施する。	土木課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
市民との協働による道路整備	区等からの要望により、コンクリートや砕石等の材料を支給し、地区内の道水路を整備した。(7地区 延べ7回/駒沢区、横川区、三沢区、新倉区、小坂区、花岡区、小井川区)	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の整備を実施する。	土木課
ふれあいたいむ	<p>ふれあいたいむ推進旬間 令和4年5月18日～5月27日 令和4年10月19日～10月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春と秋にふれあいたいむ推進旬間を設け、広報おかや及び新聞等により事業内容をPRし、市民のより一層の参加に努めた。 ・春季推進旬間には、市長及び教育委員が児童生徒の登校状況を見守り、あいさつをしながらコミュニケーションを図ったり、常に見守り活動をしていただいている地域の人達に感謝と激励を行った。 	継続実施	<p>児童生徒が登校する午前7時から8時まで、下校する午後3時から5時までの時間帯に、地域の住民の方々に通学路を中心として散歩、ジョギング、清掃、除草等、屋外の作業を行っていただき、子どもたちとあいさつを交わしながらコミュニケーションを図り、不審者や交通事故等から子どもたちの安全を守っていただく。</p> <p>地域の見守りボランティアが固定化している傾向にあるため、新しいボランティア人材の参画を図りたい。</p>	教育総務課
小中学校通学路等の除雪、構内整備	通学路等の除雪を小中学校PTAで実施した。	継続実施	これからは地域に開かれた学校づくりを進めていくことが重要となってくるため、岡谷版コミュニティスクールを推進し、学校支援ボランティアの充実を図っていきたい。	教育総務課
放課後子どもの居場所づくり事業	<p>市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：60回 ・人数：運営スタッフ 170人 	継続実施	事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
中学生学童 WORKWORK 体験事業	夏休み期間中に、市内全4中学校の生徒を対象に、学童クラブでの職業体験を実施した。(新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、人数制限をして実施) ・期間：令和4年7月28日～8月5日 ・人数：申込23人、受入れ19人(87時間)	継続実施	中学生が自主的な活動の中で多くの人と関わることにより、自分の将来を見つめる機会として、引き続き夏休み期間に実施する。	教育総務課
岡谷子ども未来塾 事業	市内全4中学校で、苦手科目の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、各中学校のパソコン教室の学習支援ソフトを活用して、英語・数学の学習サポートを行った。また、小学5年生を対象に、夏休みこども未来塾を実施し、算数の学習サポートを行った。 ・回数：56回(夏休み子ども未来塾12回) ・人数：学習支援員12人	継続実施	事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課
学びのおかやサポート事業	地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア名簿登録者を派遣したほか、広くボランティアの参画を進めた。 ・加入者数 234人	継続実施	小中学校での総合的な学習の時間・クラブ活動・読み聞かせ・地域パトロール・校舎の消毒作業、図書館での活動などへのボランティア参画を依頼する。 また、マナビスタッフとして登録してもらうことにより、市民ボランティアとして幅広い活動につなげる。	生涯学習課 (カルチャー)
文化財活用事業	文化の日や子供の日に際して、文化財を活用した市の事業においてボランティアの協力を求め、旧林家住宅及び旧渡辺家住宅でイベントを行った。また発掘調査出土品の整理を行った。 ・延べ96人	継続実施	文化財を活用した事業を行いその説明・案内や発掘調査出土品整理事業に市民ボランティアの協力を求めていく。	生涯学習課 (美術考古館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
考古展示解説ボランティアガイド	<p>休日の午前中 考古展示のボランティアガイドとして林賢先生にご来館いただき、必要に応じて、考古展示の解説を実施している。</p>	継続実施	幅広くPRするとともに、学習会や説明会などの企画も開催する。	生涯学習課 (美術考古館)
読書普及活動事業	<p>図書館に係わる読書活動ボランティア団体である「おはなしだいすきポポーの木」を中心に、読書普及活動推進のための読み聞かせ講座及び図書館における行事での読み聞かせ等を実施した。 また、一般業務ボランティアは月末資料整理日や特別整理期間において書架整理、本の装備を実施した。 ・読書活動ボランティア 延べ57人 ・一般業務ボランティア 延べ12人</p>	継続実施	「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づく各施策の参画及び読書活動ボランティア団体による絵本作家などの講演会、団体・個人相互の情報交換、スキルアップ研修などを行っていただき、モチベーションの向上と会員の確保に繋げていただく。一般業務ボランティアについても随時募集し、装備や配架等に関する講習を行い、拡充やスキルアップを図る。	生涯学習課 (図書館)
スポーツ振興事業	<p>市主催の大会と教室の多くは、岡谷市スポーツ協会に業務委託し、当協会に加盟するスポーツ団体が主管となり、各種大会、教室を実施している。 大会は、主管スポーツ団体の協会員が役員、審判、運営等を務め、教室についても、主管スポーツ団体の協会員が講師となり、受講者を指導している。 いずれのスポーツ団体も、協会員の多くは、市民であり、協会員の協力あってこそ、大会、教室が実施できている実態がある。 ・市主催 38大会実施(コロナにより、19大会中止) ・市主催教室 11教室(コロナにより3教室中止) ・ファミリースポーツプログラム 4種目 実施 (バスケットボール、軟式野球、サッカー、卓球)</p>	新規	<p>岡谷市主催の大会と教室は、参加者、受講者の多くが市民であり、また、運営、指導者側もスポーツ団体の加盟者である市民であることから、お互いが、関わりを持つことになる。 参加者、サポート両者ともに、大勢の参加者を募ることを依頼していきたい。</p>	スポーツ振興課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和4年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
バレーボールのまちづくり事業	<p>実行委員会1回と役員会1回を行った。</p> <p>第21回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会は、予定した5部門6大会のうち、コロナにより、3大会の開催となった。</p> <p>また、バレーボール協会が主体となり、中学生男女ジュニア選手の育成、支援を行った。</p>	継続実施	<p>バレーボールのまちづくり実行委員会による岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会の開催に向け、企画、運営、審判の協力を引き続き依頼する。</p> <p>また、大会準備や当日の運営スタッフの人員が不足しているため、さらなる協力を依頼する。</p> <p>また、岡谷カップにおいて、実行委員会の基本理念となる、「人づくりとまちづくり」「地域の活性化」「活力の創出」に向けた取り組みを進める。</p>	スポーツ振興課
スポーツ施設環境整備事業	<p>市民総合体育館敷地内、庭球場については、利用団体による体育館内清掃を行った。</p> <p>なお、例年、川岸スポーツ広場、球場、スケートボード場は、施設を利用する団体による草刈り、落葉拾い、土砂上げ等の清掃を実施しているが、コロナにより実施を見合わせた。</p>	継続実施	<p>現在の取り組みを継続していくとともに、利用団体等にさらなる協力を依頼し、環境整備の拡大を図っていく。</p>	スポーツ振興課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
まちなかアンケート	【1回目】 令和4年9月4日 【2回目】 令和5年1月8日	【1回目】 レイクウォーク 岡谷 【2回目】 カノラホール	アンケート回答者数 【1回目】 レイクウォーク岡谷 の買い物客 356名 【2回目】 令和5年二十歳を祝 う会の参加者 221名	市民がどのような意識を持って生活しているか調査し、まちづくり において何を優先して取り組むべきか把握するとともに、第5次岡 谷市総合計画後期基本計画策定の参考とするため、アンケート調 査を実施した。	企画課
中学生まちづくりア ンケート	令和4年9月12日～ 9月16日	市内4中学校	対象者：市内中学校 2年生 411名 回答者：377名(回答 率91.7%)	現在の岡谷市をどのように捉えているのか、また将来に対する 希望などについて中学生の意見を聞き、その結果を第5次岡谷市 総合計画後期基本計画の策定に活かすために実施した。	企画課
高校生まちづくりア ンケート	令和4年9月12日～ 9月16日	市内3高校	対象者：市内高校 2 年生 499名 回答者：451名(回答 率90.4%)	現在の岡谷市をどのように捉えているのか、また将来に対する 希望などについて高校生の意見を聞き、その結果を第5次岡谷市 総合計画後期基本計画の策定に活かすために実施した。	企画課
市民アンケート調査	令和4年9月12日～ 9月30日	郵送	対象者：18歳以上の 市民 1,200名(無作 為抽出) 回答者：520名(回答 率43.3%)	市民が、自身や家族、あるいは地域の状況をどのように捉え、ま た何を優先してまちづくりに取り組むべきと考えているのか、継続 的に調査・分析し、その結果を市政運営及び第5次岡谷市総合計画 後期基本計画の策定に反映させるために実施した。	企画課
「男女共同参画社会 づくり」ポスターコン クール、作品展示	【募集】 令和4年8月25日まで 【表彰】 令和4年10月20日 【展示】 令和4年11月17日～ 11月30日	【展示場所】 カルチャーセンター	応募数：80点 (小学生77点、 中学生3点)	子どもの頃から男女共同参画社会への理解と関心を深めてもら うため、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、「男女共同参 画社会づくり」をテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を 行った。(対象：小学5年生～中学3年生)	地域創生 推進課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
市民提案ボックス (市長への手紙)	通年	市内11箇所	—	市民だれもが市長に提言できる「市民提案ボックス」を常設したほか、ホームページから市民の意見・要望等を取り入れた。 ・提案ボックス：29件 ・ホームページからの意見、要望、質問：266件 (内訳：市長Eメール21件、各課宛245件)	秘書広報課
市政懇談会	(放送期間) 令和5年2月14日	カノラホール 小ホール	170名	テーマ「令和5年度 重点施策」	秘書広報課
市政懇談会 まちづくりふれあいトーク	令和4年10月18日～ 11月29日	市内21区	827名	テーマ「第5次岡谷市総合計画 前期基本計画の取組と進捗状況 後期基本計画の策定に向けて」	秘書広報課
災害パネル展	令和4年7月14日～ 7月21日	イルフプラザ 1階	—	平成18年7月の豪雨災害の記憶を風化させることなく、いつ起こるか分からない災害に備え、市民一人ひとりの防災・減災意識を向上するため、豪雨災害のパネル展を実施した。	危機管理室
防災・減災関連図書 コーナー	令和4年6月25日～ 7月28日	図書館	—	図書館と連携し、テーマBOOKS「忘れまじ豪雨災害」のもと防災関連特設図書コーナー(約80冊)を設置し、市民の防災・減災意識の高揚を図った。	危機管理室
岡谷市防災ガイド説明会等	通年	行政区 ほか	【今井区】 73名 【各出前講座】 14回開催494名	令和2年2月改訂し、全戸配布した「岡谷市防災ガイド」の説明会を未実施の3行政区や出前講座などで開催し、防災・減災意識をさらに高め、知識を身につけるなど、市域全体の防災力・減災力の向上や醸成を図った。	危機管理室

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
岡谷市防災講演会	令和4年7月2日	カノラホール (小ホール)	約160名	岡谷市防災の日に合わせ、住民の迅速かつ的確な避難行動につなげるため、信州大学人文学部教授 菊池 聡 講師による「いざというときに逃げる勇気を！」～防災・減災のための心理学～を開催し、防災・減災意識の醸成を図った。	危機管理室
土砂災害に関する 防災講座	令和5年1月14日	岡谷市役所 9階大会議室	50名	阪神淡路大震災を教訓に設けられた「防災とボランティア週間」に合わせ、地域での防災教育事業「赤牛先生」による防災講座を自主防災組織連絡協議会と協働で開催し、地域の防災力・減災力の向上を図った。	危機管理室
「食を通じた健康 づくりパネル展」	令和4年8月31日～ 9月6日	レイクウォーク 岡谷	—	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人との接触の制限のため、十分な健康教育や講座等が実施できないことを鑑み、市内大型商業施設の広場を会場に、自身の健康状態を振り返るきっかけとなるよう、食を通じた健康づくりに関する世代別のパネル展示を行った。	健康推進課